

交通事故発生状況（令和8年9月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管内各県の死者数

区 分	令 和 8 年	令 和 7 年	増 減 数	増 減 率
全 国	1,752	1,778	- 26	- 1.5%
管 区 計	223	216	+ 7	+ 3.2%
富 山	19	18	+ 1	+ 5.6%
石 川	17	22	- 5	- 22.7%
福 井	16	17	- 1	- 5.9%
岐 阜	36	40	- 4	- 10.0%
愛 知	91	78	+ 13	+ 16.7%
三 重	44	41	+ 3	+ 7.3%

(2) 県下の交通事故発生状況

区 分	人 身 件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
				重 傷 者 数
令 和 8 年	1,995	36	2,447	309
令 和 7 年	2,087	40	2,570	300
増 減 数	- 92	- 4	- 123	+ 9
増 減 率	- 4.4%	- 10.0%	- 4.8%	+ 3.0%

(3) 月別死者数

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令 和 8 年	5	0	3	2	6	1	8	5	6	—	—	—
令 和 7 年	4	1	7	3	3	6	5	8	3	3	6	6
増 減 数	+ 1	- 1	- 4	- 1	+ 3	- 5	+ 3	- 3	+ 3	—	—	—

(4) ブロック別死者数

区 分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛驒	高速隊
令 和 8 年	8	9	8	5	3	3
令 和 7 年	16	7	5	9	2	1
増 減 数	- 8	+ 2	+ 3	- 4	+ 1	+ 2

(5) 年齢層別死者数

区 分	こども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令 和 8 年	0	0	4	7	3	22
令 和 7 年	0	1	2	6	0	31
増 減 数	0	- 1	+ 2	+ 1	+ 3	- 9

2 死亡事故(36件、36人)の特徴

今年の死亡事故は36件36人発生し、前年同期より4件4人減少している。
岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数15位、増減数30位、増減率31位。
また、人口10万人当たりの死者数は1.88人、ワースト20位。(全国平均:1.42人)

(1) 市町村道での事故が約4割

市町村道での事故が14件で、前年同期より4件増加し、全事故(36件)の38.9%を占め、このうち車両単独事故が5件・人対車両事故が4件

(2) 自動車乗車中の死者が約4割

自動車乗車中の死者が13人(運転者8人、同乗者5人)で、前年同期より2人増加し、全死者(36人)の36.1%を占め、このうちシートベルト非着用者が4人

(3) カーブでの事故が約4割

カーブでの事故が14件で、前年同期より5件増加し、全事故の38.9%を占め、このうち車両単独事故が10件

(4) 高齢運転者による事故が約4割

高齢運転者による事故が12件で、前年同期と同数で、全運転者事故(33件)の36.4%を占め、70代の運転者による事故が7件

《 前年より特に減少している死亡事故 》

○ 高齢者の死者が6割強

高齢者の死者が22人で、前年同期より9人減少し、全死者の61.1%を占め、特に高齢歩行者7人(－5人)、高齢自転車4人(－2人)

このうち75歳以上の高齢者は17人で、全高齢死者(22人)の77.3%

《 参 考 》

○ 若年運転者事故が3件で全運転者事故の9.1% [前年:3件・全運転者事故(36件)の8.3%]

○ 飲酒関係事故が1件で全運転者事故の3.0% [前年:5件・全運転者事故(36件)の13.9%]

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。

夜間は日没から日の出までをいう。

運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。

飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間を経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は2人で、前年同期より1人減少

※ 9月末で死亡を確認したもの

【過去10年間の死者数推移】

年 別	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
9 月 末	61	62	61	65	33	43	48	34	43	40	36
年 間	90	75	91	84	43	61	75	50	70	55	...